

問題

次の文章を読み、以下の問いに答えなさい。

何かをインターネット上で購入したら、それに関する「おすすめ」が表示されるようになった、という経験はないでしょうか。ニュースサイトも、誰にでも同じ記事をすすめているわけではありません。あなたの閲覧履歴をもとに、あなたが読みたいだろうと予測される記事が上位に表示されるよう、AI（人工知能）が調整しています。SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）での投稿も同じです。あなたが、どのような投稿に「いいね」を押したかや、あなたの交流データなどをAIが分析し、あなたと同じ考えや好みをもつ人たちの投稿が、優先的に目に留まるように配信されるのです。

このように提示された「おすすめ」やニュース記事は便利ですが、しかし、かなり強く意識しない限り、自分と考え方の違う情報や見たくない情報は遮断され、自分の好きな情報だけに囲まれることとなります。実際は狭く閉じられたコミュニティの中にいるにもかかわらず、ここが世界のすべてであると思ってしまうのです。また、自分と同じ意見の人とばかり交流していると、「これこそが正しい」と、意見がより強く、極端化すると研究報告もあります。エコーチェンバーと呼ばれるこの現象が、例えば政治的な偏りを生んでいるというのです。カナダのある選挙で、SNS利用者の投稿を調べた研究によると、そのやり取りで、意見の交わりによる、より広い議論や学習につながる効果も確かに一部見られました。しかし、それよりも、この現象により、二極化されたそれぞれの意見が強まる効果の方が大きかったといえます。また、問題に対する関心が高ければ高いほど、それに対する意見の二極化の度合いが強まる、との報告もあります。このように意見の二極化が進むと、インターネット上には極論が満ち、ひいてはそれが、社会の分断につながるのではと懸念する研究者もいます。

（参考：江間有沙『AIと社会』2021、山口真一『ソーシャルメディア解体全書』2022）

問1 右の図1は、「外国人が自国に増えること」に対する各意見の人数の割合を、図2は、「外国人が自国に増えること」というテーマで、図1の各意見の人がSNSに投稿した回数の平均をそれぞれグラフにしたものです（『ソーシャルメディア解体全書』から作成）。上の文章を参考にして、これらの図から考えられることを350字以内で述べなさい。

問2 行きすぎた二極化は、民主主義に悪影響をもたらすとの指摘があります。選挙によって白黒つけることはできても、社会がまとまることはないからです。このような状況に対する危機意識などから、インドの学生団体「The Education Tree」はインターネット上に右の図3を発信しました。私たちはこの図3から、どのようなメッセージを受け取れるのでしょうか。250字以内で述べなさい。

図 1

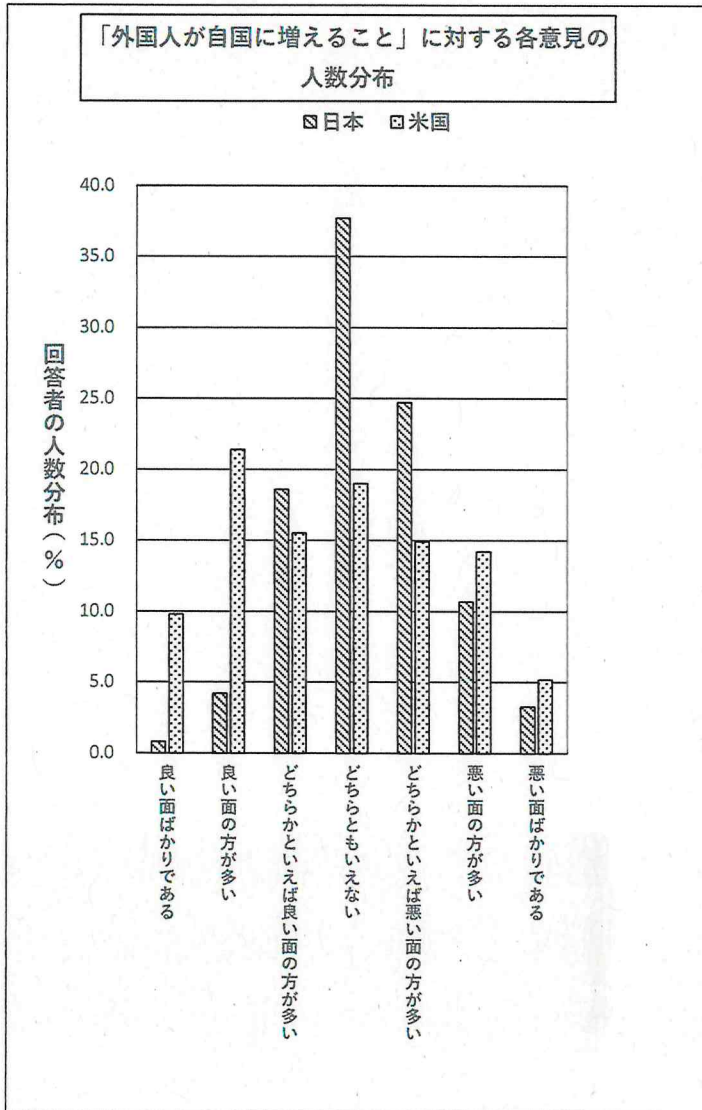


図 2

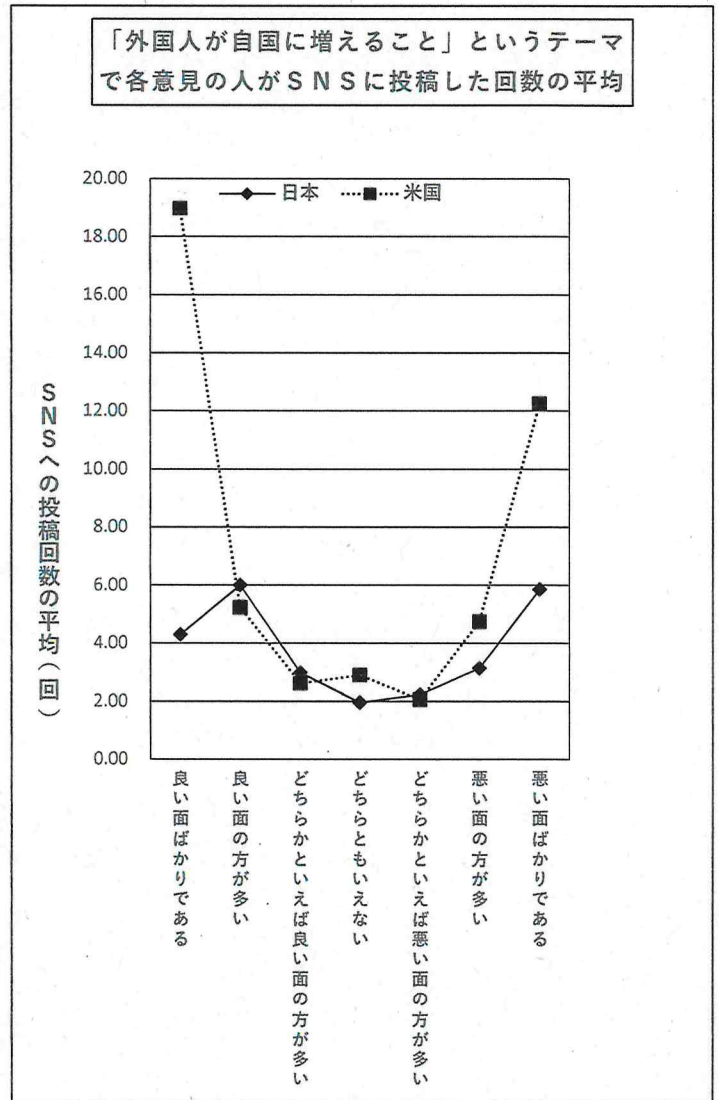
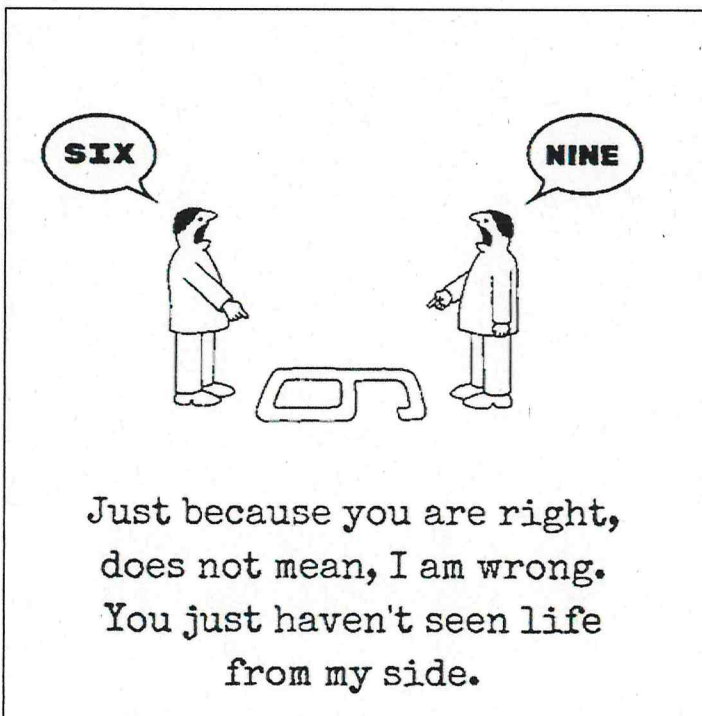


図 3



(訳)

あなたが「正しい」からといって、
私が「間違っている」わけでは
ありません。
あなたが私の立ち位置から
見たことがないだけです。